

評価対象年度	令和 元 年度
1次評価日（主幹等）	2年3月31日
2次評価日（課長等）	2年3月31日

# 事務事業評価表（公共施設）

1 事業名	川岸公民館管理事業		コード	5115		
2 担当部課	部等	川岸公民館	課等	生涯学習課	作成者	塩入 康敬
3 事業概要	目的体系	基本目標	未来の担い手を育み、生涯を通じて学ぶまち			
		政策	生涯学習の推進	施策	生涯学習の推進	
		予算科目	川岸公民館管理事業費／川岸公民館運営事業費	業務委託	なし（直営）	
		実施義務	その他（内部事務等）	国県補助	なし	
		設置条例	岡谷市公民館条例			

## ●事業の内容（D0）

4 施設の概要・設置目的	*対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）	
施設の概要（簡潔に）	生涯学習を通じて幅広い知識を得られるように、市民ニーズに即した学習機会を提供し、生涯学習の充実と公民館の利用促進を図る。また、施設の適切な維持管理を行う。	
目的	対象者	市民
	意図	市民が集い、学べるように機会と場を提供する。

5 施設の管理運営状況		
指定管理者	元年度指定管理料	円
施設における通常業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>●施設の維持管理、運営、備品の管理</li> <li>●施設利用の受付業務（使用申請書の受理許可、減免申請書受理許可、使用料の受理）</li> <li>●各種講座、学級の企画と運営、図書室運営</li> </ul>	
事業の実施内容	<p>（元年度に施設で行った運営事業・自主事業など）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児、高齢者、全住民を対象とした各種講座を企画運営。</li> <li>・乳幼児、児童の学習の場として、川岸地区の保育園3園・小学校1校にて家庭教育学級を実施。</li> <li>・各学習グループの育成、支援を行い、成果発表の場として川岸地区文化祭（作品展・芸能祭）を実施。</li> <li>・分館活動への支援。</li> </ul>	
前年度の課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が参加したいと思う講座や学習グループとの共催講座を実施し、参加者の増や学習グループの会員数増に努めた。</li> </ul>	

6 施設の利用状況	*①は貸館施設のみ対象(ただし年間開設日数は入力) *②・③はどちらかの欄に記入 *			
区分	29年度	30年度	元年度	2年度(予算)
① 施設稼働率	17.9%	13.2%	10.7%	
年間開設日数(日)	343	343	345	344
1日の開設時間(時間)	13	13	13	13
年間利用可能時間(時間)	4,459	4,459	4,485	4,472
年間利用実績(時間)	798	590	482	
② 年間利用者数(人)	14,722	9,576	8,215	14,400
有料利用者数	1,770	1,857	1,601	1,700
無料利用者数				
減免措置者数	12,952	7,719	6,614	12,700
③ 年間利用件数(件)	961	821	692	100
有料利用件数	104	96	84	100
無料利用件数				
減免措置件数	857	725	608	
④ 1日あたり利用者数、件数	45.7	30.3	25.8	42.2
⑤ 施設利用状況の説明				

## 7 コストの推移

\*この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）

[単位：円]

区分	29年度	30年度	元年度	2年度(予算)
① 直接事業費	5,588,410	5,088,395	5,256,708	5,889,000
経常経費	5,588,410	5,088,395	4,971,108	5,869,000
臨時的経費	0	0	285,600	20,000
* 臨時的経費の説明	令和元念 長野県公民館大会参加に伴う旅費・負担金、火災受信機更新			
区分	29年度	30年度	元年度	2年度(予算)
② 人件費	8,000,000	8,000,000	8,000,000	8,000,000
正規職員の人数(人)	1.00	1.00	1.00	1.00
③ 合計コスト(①+②)	13,588,410	13,088,395	13,256,708	13,889,000
前年度比		96.3%	101.3%	104.8%
財源	13,588,410	13,088,395	13,256,708	13,889,000
一般財源				
内訳				
特定財源				
* 特定財源の説明				
④ 施設使用料年間収入額	360,560	368,880	329,485	492,000
⑤ 年間減免措置額	453,700	347,670	295,115	453,000
⑥ 受益者負担割合	14.6%	14.1%	11.9%	16.0%
⑦ 活動一単位あたりコスト	866	1,259	1,456	
前年度比		145.3%	115.7%	
⑧ コストに関する補足説明				

## ●事業の評価(CHECK)

### 8 妥当性評価

\*妥当性=行政がこの事業を行う必要性はあるか。

妥当性

高い

評価項目	はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与するべき重要な分野である。	1	
② 民間(企業、NPO、市民団体等)へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。	1	
③ 民間(企業、NPO、市民団体等)が行うサービスと類似・競合していない。	1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。	1	
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。	1	

### 9 有効性評価

\*有効性=施設の利用状況(項目6/住民の満足度)は向上しているか。

有効性

低い

評価項目	はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。		0
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、事業の内容に反映している。	1	
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。	1	
④ 施設の利用者が増加した。	1日あたり利用者数、件数	前年度比 85.2%
⑤ 施設使用料収入が増加した。	施設使用料年間収入額	前年度比 89.3%

## ●改善の内容(ACTION)

### 10 具体的な課題と改善

課題	(施設の有効活用、施設サービスの向上、利用状況の向上を図る上で、現在課題になっていること)	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設、館内設備、備品の老朽化が目立ちエレベーターが無いこと、階段の踊り場に段差があること等、利用者にとって使用しづらいことが課題である。</li> <li>利用者の高齢化や固定化が目立ち、解散するグループが増え会員数の減少が課題である。</li> </ul>	
改善方法	(上記の課題をふまえて2年度以降に実施する、具体的な改善の内容)	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>随時、施設の点検を行い、修繕の必要な箇所の早期発見と計画的な修繕を実施する。</li> <li>公民館を学習、情報交換、地域住民の交流の場として利用していただくようアピールし、新規利用者の増加に努めるとともに、市民のライフスタイルの多様化に合わせた魅力ある学級、講座づくりに努める。</li> </ul>	
改善開始時期	平成31年4月	

## ●次年度の計画(PLAN)

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による2年度の優先度 *H30年度施策評価表より転記すること	B
-----------	--------	--	---

### 13 大規模修繕の予定

内容	予定事業費	円	予定時期

## 施設の維持管理コスト計算シート

事業名	5115	川岸公民館管理事業
-----	------	-----------

## 1 施設の維持管理にかかる直接事業費

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
需要費	740,978	268,400	1,009,378	消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料
役務費	17,919		17,919	ピアノ調律手数料、火災保険料
委託料	1,044,567		1,044,567	消防設備点検、清掃、施設管理、機械警備
使用料及び賃借料	14,545		14,545	NHKテレビ受信料
負担金及び交付金	2,000		2,000	岡谷市防火協会負担金
			0	
			0	
			0	
			0	
合計	1,820,009	268,400	2,088,409	

## 2 施設の維持管理にかかる人件費

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数	0.40		0.40
合計	3,200,000	0	3,200,000

人

円

## 3 特定収入

単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
公民館使用料	329,485		329,485	公民館使用料、暖房・ガス使用料
財産使用料	29,028		29,028	災害対応自動販売機、八十二銀行ATM財産使用料
私用電気等収入	45,693		45,693	災害対応自動販売機私用電気料
行政財産管理収入	25,150		25,150	災害対応自動販売機売上手数料、設置場所代
			0	
			0	
合計	429,356	0	429,356	

## 4 一般財源

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	4,590,653	268,400	4,859,053

## 施設の運営コスト計算シート

事業名	5115	川岸公民館管理事業
-----	------	-----------

## 1 施設の運営にかかる直接事業費

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計	内訳
共済費	377,711		377,711	臨時職員社会保険料
賃金	2,281,594		2,281,594	臨時職員賃金
報償費	222,000		222,000	講師等謝礼
旅費		14,200	14,200	会議出席旅費
需用費	37,902		37,902	消耗品
役務費	8,420		8,420	郵送料
委託料	223,472		223,472	託児業務委託料
負担金及び交付金		3,000	3,000	会議等出席負担金
			0	
			0	
合計	3,151,099	17,200	3,168,299	

## 2 施設の運営にかかる人件費

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
正規職員の人数	0.60		0.60
合計	4,800,000	0	4,800,000

人

円

## 3 特定収入

単位：円

項目	経常収入	臨時収入	合計	内訳
資料等複写代	5,690		5,690	私用コピー代
各種受講料	127,400		127,400	いちい学級、子育て支援学級、生活講座受講料
			0	
			0	
			0	
合計	133,090	0	133,090	

## 4 一般財源

単位：円

項目	経常経費	臨時的経費	合計
合計	7,818,009	17,200	7,835,209